

赤郷地区Wine未来トーク講事録

令和5年8月3日 赤郷交流センター



1. デマンドバス事業について

- 質問 ① 利用日及び時間の拡大について
美東病院に水曜、金曜日の運行を実施して欲しいし、帰りが遅くなる時は運行時間も拡大して欲しいとの利用者の要望があるが？
- ② 中型免許（限定解除）取得の支援は可能か？
- ③ 市当局の将来構想の確認（デマンドバスはいつまで運行できるのか？）
- 回答 ① 予算の関係もあるが、回数が多くないようであれば臨機応変に対応するのは可能なので実施してもよい。
- ② 中型免許（限定解除）取得の支援については今年度から予算があるので、申請してください。
- ③ 将来的に今の制度を維持したいので支援していく。

2. 公民館の指定管理について

- 質問 ① 将来的な公民館運営の情報提供について
赤郷公民館長は他の地域の公民館長の兼務になり集落支援員のみが駐在の体制になるのでは？
- ② 地域住民による公民館運営の検討
公民館の指定管理については今後どのように考えておられるのか？
- 回答 ① 現状、市の業務については郵便局に委託しているが、一部委託できない業務もあるので今の体制でいく。
- ② 指定管理については各公民館の平等を考えると、構想はしていない。

3. 美祿市が推進する「ポケットマルシェ」について

- 質問 ① 登録すれば当方の商品発送時に当分の間送料を負担してくれるとのことだが、その対象の定員と負担割合などの詳細については（支援期間、メリット、効果の実例等）？
- 回答 ① ポケットマルシェは商工会の業務として取り組んでいる。送料負担については美祿市の負担になるが、予算は限りがあり支援する期間は決めていない。地域おこし協力隊に確認する。メリットは、生産者から直接買え、直接生産者に交渉できることです。効果の実例については良い商品は高いお金をだしても買う人がいる傾向があるので、特に贈答品等は有利である。

4. 交流人口の拡大・地域の活性化について

- 質問 ① 美祿市令和5年度アウトツーリズムの地域性を生かした取り組みについては？
（マップを持って赤郷の名所を散策する等）
- 回答 ① 現在、美祿市、長門市、下関市の3市で合同広域協議会を設立、情報を共有し活動している。秋吉台は良いところなので「食・スポーツ・キャンプ」当美祿市ならではのツーリズムを取り組み推進していく。

5. その他

- 質問 ① 現在赤郷地域の道路わきの草がのびて見栄えが良くないのでどうにかならないか？
- 回答 ① 市道と県道があるので、市や県に何度も依頼したほうがよい。

【編集後記】
初めてのドリームレッド活動状況報告です。何をやっているのかよくわからん、という声に逆さまながらお答えしようと思行いました。今後不定期で皆様に活動の報告をさせていただきます。

さるすべりの豆知識

さるすべりはミソハギ科の植物で原産地は中国です。2010年に平等院鳳凰堂の前の池の平安時代の地層から花粉が発見された為、この時期に伝わったのかもしれませんが。平安貴族が目出していたのを想像すると、優雅な気分が浸れますね。さるすべりは夏から秋まで咲いていて百日ぐらゐ花が咲いているとの意味で「百日紅」と書かれます。花はピンクや赤、白があります。花には6~8枚の花弁があり中央に1本のめしべがありおしべは40本でそのうちの長い6本のみで種子を残す花粉を持ちます。他は虫を集める餌です。木の幹は サルも滑り落ちると言われるつやがありますがこれは 多くの樹木に見られるコルク質層の発達が要いたためと思われる。つるつるが役に立つかと言われますがつる植物に絡まれるのを防ぐ効果があると言われてます。（他記事コラムから抜粋）

さるすべり（植島地区）



赤郷の草花